

厚生労働大臣が定める掲示事項（令和7年4月1日現在）

当院が提供する医療サービスの内容及び費用に関する事項について、情報提供促進のため以下のとおりお知らせいたします。

（１） 入院基本料に関する事項

当院では、(日勤・夜勤あわせて)入院患者 10 人に対して 1 人以上の看護職員を配置しております。入院の際、医師を始めとする関係職員が共同して、患者さんに関する総合的な診療計画を策定し、7 日以内に文書によりお渡ししております。

また厚生労働大臣が定める院内感染防止対策の実施、医療安全管理体制の整備、褥瘡対策の実施、栄養管理体制（管理栄養士の配置）の整備、意思決定支援及び身体的拘束最小化の整備をしております。

（２） DPC 対象病院について

当院は入院医療費の算定にあたり、包括評価と出来高評価を組み合わせて計算する『DPC 対象病院』となっております。

【 医療機関別係数 1.3657 】

(基礎係数 1.0451 + 機能評価係数Ⅰ 0.2862

+機能評価係数Ⅱ 0.0275 + 救急補正係数 0.0069)

（３） 地方厚生（支）局長への届出事項に関する事項

① 施設基準（※一覧表は、別に掲載）

② 入院時食事療養(Ⅰ)

管理栄養士又は栄養士によって管理された食事を適時(夕食については午後6時以降)、適温で提供しています。

（４） 「個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書」の発行について

医療の透明化や患者への情報提供を積極的に推進していく観点から、領収証の発行の際に、個別の診療報酬の算定項目の分かる明細書を無料で発行しております。

（５） 保険外負担に関する事項（※一覧表は、別に掲載）

当院では、個室使用料、診断書・証明書などにつきまして、その利用日数・枚数に応じた実費のご負担をお願いしております。

- 入院期間が 180 日を超える場合の費用の徴収について
患者様の事情により、長期に入院される場合は 180 日を超えた日から入院料の一部(1 日につき 2,717 円(税込))を負担して頂く場合があります。
- 保険外負担に関する事項
当院では、個室使用料、診断書・証明書などにつきまして、その利用日数・枚数に応じた実費のご負担をお願いしております。

1) 特別療養環境の提供

個 室(1 日使用料) 20 床	11,000 円
ウォシュレットトイレ 洗面台 移動式ロッカー テレビ(無料)	
冷蔵庫(無料) 収納棚 ユニットシャワー	
個 室(1 日使用料) 3 床	7,700 円
ウォシュレットトイレ 洗面台 移動式ロッカー テレビ(無料)	
冷蔵庫(無料) 収納棚	

2) 診断書・証明書料

一般診断書(院内様式)	2,200 円
死亡診断書	3,300 円
生命保険用入院証明書	5,500 円
生命保険用通院証明書	5,500 円
生命保険用死亡診断書	5,500 円
特定疾病受給者証交付申請書	1,100 円
身体障害者申請用証明書	3,300 円
傷病証明書(公共職業安定所)	1,100 円
特殊診断書(複雑なもの)	3,300 円
特殊診断書(簡単なもの)	2,200 円
生命保険等調査(面談料含む)	7,700 円
自賠診断書料	5,500 円
自賠明細書料	3,300 円
おむつ使用証明書	550 円
診療費領収証明書(3 ヶ月)	550 円
診療費領収証明書(1 年間)	2,200 円

3) その他保険外負担に係る費用

PAXMAN 頭部冷却装置による頭皮冷却療法	¥13,700
末梢神経傷害対策 クールミトン α	¥18,700
末梢神経傷害対策 クールソックス α	¥21,500
テストパック	¥1,500
エンゼルケア処置料(死亡後の処置)	¥5,500
リンパ浮腫ケア初回(自院手術)	¥4,400
リンパ浮腫ケア 2 回目～(自院手術)	¥3,300
リンパ浮腫ケア初回(他院手術)	¥6,600
リンパ浮腫ケア 2 回目～(他院手術)	¥5,500
セカンドオピニオン外来(60 分まで)	¥11,000
病衣(ガウン)利用料(1 枚につき)	¥250
病衣(パジャマ上)利用料(1 枚につき)	¥250
病衣(パジャマ下)利用料(1 枚につき)	¥250
緊急時使い捨てスリッパ(1 足)	¥100
オムツ代(オムツM)	¥187
オムツ代(オムツL)	¥204
オムツ代(リハパンツM)	¥156
オムツ代(リハパンツML)	¥177
オムツ代(尿もれパット)	¥40
付添寝具代	¥187
付添食(医師の許可がある場合)	¥759
フィルムコピー代(CD)	¥1,100
フィルムコピー代(DVD)	¥1,650
フィルムコピー代(保険会社用)	¥3,300
診療録の開示手数料(開示基本料)	¥330
診療録の開示手数料(コピー1 枚につき)	¥10
診療録の開示手数料(CD-R 料)	¥110
診療録の開示手数料(DVD-R 料)	¥132
診療録の開示手数料(1 ファイルにつき)	¥231
診察券再発行手数料	¥150
処方せん(自費)	¥748
郵送料	¥320

地方厚生（支）局長への届出事項に関する事項（別紙）

※ 各施設基準に関する事項は以下のとおりです。

◆医療情報取得加算

- ・オンライン資格確認を行う体制を有しており、受診歴、薬剤情報、特定健診情報
その他必要な診療情報を取得・活用して、より質の高い診療を提供できるように
取り組んでいます。

◆医療 DX 推進体制整備加算

- ・オンライン資格確認等システムにより取得した診療情報等を活用して診療を実施
しております。
- ・マイナ保険証を促進する等、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるように
取り組んでいます。
- ・「電子処方箋管理サービスの運用について」に基づく電子処方箋により処方箋を発
行する体制を整備しております。
- ・国等が提供する電子カルテ情報共有サービスを活用する体制については今後導入
予定です。

◆医師事務作業補助体制加算

- ・病院勤務医の負担の軽減及び処遇の改善として、医師事務作業補助者による外来
診療補助や、連続当直を行わない、勤務時間インターバルの確保、短時間正規雇
用医師の活用などに取り組んでいます。

◆緩和ケア診療加算

- ・悪性腫瘍の入院患者さんの疼痛、倦怠感の身体的症状緩和を目的に、症状緩和に
係るチームによる診療を行います。

◆栄養サポートチーム加算

- ・患者さんの生活の質向上、原疾患治癒促進、感染症等合併症予防を目的に栄養管
理に係る専門チームが栄養治療によるサポートをします。

◆医療安全対策加算 1

- ・当院の医療安全対策については、「医療安全管理指針」をご参照下さい。

◆感染防止対策加算 1

- ・当院の医療安全対策については、「院内感染対策指針」をご参照下さい。

◆患者サポート体制加算

- ・疾病に関する医学的なご質問、生活上及び入院上の不安など、様々なご相談に対
応致します。相談窓口：地域医療連携室

◆術後疼痛管理チーム加算

- ・入院患者さんの手術後における疼痛減弱・生活の質の向上・合併症予防等を目的
に、専門チームによる疼痛管理を行います。

◆後発医薬品使用体制加算及びバイオ後続品使用体制加算

- ・ 当院では後発医薬品(ジェネリック医薬品)及びバイオ後続品を積極的に採用しています。現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いており、医薬品の供給が不足した場合には治療計画の見直しを行うなど適切に対応いたします。ご不明な点は、主治医又は薬剤師にお尋ね下さい。

◆病棟薬剤業務実施加算

- ・ 各階病棟に薬剤師を配置しております。※担当薬剤師は各階病棟に掲示しています。

◆外来腫瘍化学療法診療料

- ・ 当院にて化学療法を実施する患者さんからの電話等による緊急の相談に 24 時間対応するため、医師、看護師又は薬剤師を院内に常時 1 名以上配置しています。急変時の緊急時に、当該患者さんが入院できる体制を確保しています。実施する化学療法のレジメン（治療内容）の妥当性を評価し、承認する委員会を月 1 回以上開催しています。

◆入退院支援加算 1

- ・ 退院支援及び地域連携を担う部門を設置し、退院支援等を行うにつき十分な体制を整えています。※担当職員は各階病棟に掲示しています。

◆外来緩和ケア管理料

- ・ がん性疼痛の症状緩和を目的に麻薬を投与している外来患者さんの、疼痛、倦怠感等の身体的症状改善のため、緩和ケアチームによる診療が受けられます。

◆院内トリアージ実施料

- ・ 当院では、夜間、休日又は深夜に受診した患者さんに、救急医療スタッフが来院後速やかに患者さんの状態を評価し、診療の優先順位付けを行う院内トリアージを実施しています。

◆ニコチン依存症管理料

- ・ 外来患者さんを対象に「禁煙治療」を実施しています。

◆下肢末梢動脈疾患指導管理加算

- ・ 当院では、慢性維持透析をされている患者さんに対して、下肢末梢動脈疾患の可能性を認めた場合、予め連携医療機関として定めた専門的な治療体制を有する医療機関（久留米大学病院）へ紹介を行っています。

◆一般名処方加算

- ・ 当院では、後発医薬品の使用促進を図るとともに、医薬品の安定供給に向けた取り組みを実施しています。
- ・ 現在、一部の医薬品について十分な供給が難しい状況が続いていますが、後発医薬品のある医薬品について、特定の医薬品名を指定するのではなく、薬剤の成分を基にした一般名での処方（有効成分の名称での処方）を行います。一般名処方によって特定の医薬品の供給が不足した場合でも、患者さんに必要な医薬品が提供しやすくなります。一般名処方についてご不明な点がございましたら当院職員までご相談下さい。ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。